

平成29年11月28日

守谷市議会議長 殿

報告者 市川 和代

## 笠間市公民館 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成 29年 11月 10日 (金)	
視察・研修場所	笠間市公民館	
視察・研修項目	笠間公民館リニューアル事業について	
参加者	守谷市側	議員 16 名、事務局職員 2 名、執行部職員 4 名
	相手側	海老澤議長、飯田議員、飛田議会事務局長、高野公民館長
視察・研修目的	守谷市中央公民館改修工事の予定があり、1982 年に建築され 9 月 17 日にリニューアルオープンした笠間市公民館が規模、建築年数において守谷中央公民館と類似しているため、改修費用及び工事内容等参考にしたい。	
視察・研修内容	資料に基づき説明を受けた後に館内（公民館が使用中であったため全部ではないが）、ホール設備等視察した。	
視察・研修総括 (今後の取組み等)	建築後 30 年以上が経過した笠間市公民館は、内外装の劣化や設備の老朽化等、守谷市中央公民館が改修工事をしなければならぬ状況と同じであり、ホールの客席や備品も新品にした。改修工事費用がどれくらいかかるか守谷市議会として非常に関心があったが、笠間市公民館でも老朽化した改修工事なので、外から見た概算だけではわからないことがあった。費用対効果を見極めながら、改修工事を検討する。	

## 視察・研修内容

守谷市中央公民館と笠間市公民館はほぼ同時期に建築し、老朽化による改修をしなければならぬ状況も同様である。

笠間市公民館は外壁がタイルであり、落下防止措置が必要と調査による指摘を受けていた。給排水設備においても一部トイレが使用不能になるなど早急に改修が必要な箇所があった。

**施設概要** 延床面積 3,115.86 m<sup>2</sup>  
1 階／大ホール、調理室、音楽室、展示室 1、ふれあいルーム、事務室  
2 階／大会議室、中会議室、小会議室、和室、展示室 2

**工事概要** 外観／既存のタイルを活かし外壁の補強  
内観／壁、床、天井の張替・塗装  
LED 照明、空冷ヒートポンプ方式空調で省電力化  
洋式トイレ、多目的トイレの増設  
大ホール／座席の交換、音響設備、照明設備を最新型に交換

**工事費(概算)** 6 億 2,800 万円  
その他 実施設計等 4,900 万円  
外構設備、駐車場、植栽等 H29 年度完成予定 費用は別途

守谷市中央公民館も築後 36 年目となり、平成 23 年度、24 年度に耐震工事や舞台控室の増設、エレベーターの設置を行っているが、空調機やホールの照明等設備の不具合が多く市民が快適に使用できる状況ではない。

市民からは、ホールがかび臭い、音響設備が悪い等の声がある。

### 質問

- ・ 建築当初の工事費は？ 11 億円ぐらいかと思う。
- ・ 建替えた場合は？ 当時の 3 倍はかかるかもしれません。
- ・ 大ホールの椅子の幅が広がっているのに 12 席増やせたのは？  
前後の余剰スペースで 1 列増やしたから。
- ・ 今回手を入れなかった箇所は？  
サッシ、躯体の部分と正面のガラス、大ホールの舞台
- ・ 成人式の会場は？  
体育館を使用している。